



ハルナの教育方針

- ・感謝の心を育てる心の教育・ボランティア教育
- ・たくましい脳を育てる右脳教育
- ・常勤外国人教師による日々の英語教育

二科展表彰式

夏休みの宿題で描いた絵画が表彰されました。
色鮮やかで力強い恐竜の絵を描いてくれました。



入賞「バリオニクス」
年中児のお友達



元気なならっこ約束運動

奈良県教育委員会より、奈良県の子ども達の
基本的生活習慣の向上や、規範意識の芽生え
を培うことを目的として、「げんきなあいさつ」や
「おてつだい」等の約束運動を、夏・冬で実施させ
て頂いています。

12月1日より1ヶ月間、再度始まりましたの
で毎日頑張りましょう。

10月・11月
頑張りました賞



年中児のお友達

脱いだ服は自分で洗濯機に入れる
ことを頑張っています。洗濯物を置
むお手伝いもしてくれています。
きれいに畳むと気持ちがいいですね。



保護者参観

11/10(土)年少児以上の秋の保護者参観
と、秋の発表会を行いました。
保護者様より感想文をいただきましたので一
部ご紹介させていただきます。

(略)この発表会も、兄の青組の時から合わせて6回目の参加となりました。(略)さすが
に6回目ともなると慣れてくるかなと思っていたのですが、いざ始まってみると…。やっぱ
りまた感激してしまいました。それはなぜなのかと考えると、一つは非日常的な空間である
からだと思います。大人の社会では無い純粋で一生懸命な姿を見る事ができます。家では
甘えん坊の子ども達が幼稚園児という(お金は稼がないけど)プロの顔、姿を見せてくれて
いるからでしょう。(略)

年長児の保護者様

(略)幼稚園での生活は、まだ四ヶ月ありますが、入園式からの出来事を思い出しながら、
娘の成長を嬉しく思いました。(略)今後も、園長先生がおっしゃった25%でできたことを
評価するのを忘れずに子供の成長を見守りたいと思います。

年長児の保護者様

(略)園長先生のお話をされる内容を今日も楽しみにきいておりました。今回は、「子ど
も達がどこを見ているか、子どもの目線になってみて下さい」とおっしゃったので、いつも
は子どもを上からビデオカメラで撮っていましたが、今日はしゃがんで撮ってみました。す
ると、子どもの目線は一点ではなく絶えず色々な所に向いていることを発見できました。

年少児の保護者様

第9回バスティンピアノコンクール予選

「生涯にわたって音楽を愛し、楽しみ続けることができるよ
うに」というジェーン・バスティン先生の理念に基づいて開
催されているピアノコンクールです。課外レッスンのピアノ
を受講している園児もたくさん入選されました。

1位入賞
優秀賞



くん(年中児)
くん(年中児)
くん(年中児)
さん(年中児)
くん(年中児)



ハルナ新聞



発行日

平成30年12月3日

香芝市上中1176-1
ハルナ幼稚園
担当 中野佐紀

今月のしつけ

元気よく 薄着でつくる
丈夫なからだ

園長先生からのおてがみ

2018年、平成最後の12月が幕を閉じようとしています。平成最後の年と言われながらも、何も変わりはないのですが、昭和から平成に変わったときの20歳くらいの事を考えるとしっかりとした考えがなかった自分を振り返ると、恥ずかしく感じます。せめて、平成から次の時代になるこの年は将来振り返ったときに、恥ずかしいと感じないように想いや考え方や学ぶことを建てていければと感じています。

秋の参観では多くの保護者様に園児達の様子をご覧いただき、感想文もほとんどの方にご提出いただきましたこと誠にありがたく御礼申し上げます。園児の視点で参観を見られた方、保護者として園児の成長を見られた方、保護者として園の職員や環境に視点を置かれた方、周りの保護者さんに視点を置かれた方、園長や担任に視点を向けられた方、色々な角度でそれぞれの方が書かれた感想文は園の宝です。嬉しいな、有難いな、気づいてなかったな・・・とその都度都度温かいお心と気づきを頂きました。有難うございます。

感想文には、参観時の挨拶で私が少し話しました、ファーストタッチ25%のことを書いてくださっている方もいらっしゃいましたのでそのことにもう少し触れたいと思います。11月に日本感覚統合学会研究大会が奈良県で開催されそこで勉強してきたことです。感覚統合療法は、発達障害児の療育実践ですが、障害のあるなしに関わらず社会的発達の課程である幼稚園保育園の園児には、効果的なアプローチや勉強になることが大いにあり、勉強させていただいています。多くの医師や臨床心理士、教師が研究され発展しておられる学会で、私等は勉強しているというのも烏滸がましい身分だと思っています。

子どもの行動をまず、「好ましい行動」「好ましくない行動」「危険な行動」の三つに分けて考えてみます。「危険な行動」をした時には、すぐにやめるように指示をします。「好ましくない行動」をした時には注目をせず静観して「好ましい行動」を始めるのを待ちます。ここで大切なのは待つという事だと思っています。「片付けなさいよ」と言っているのに全く片付けようとしません。けれど、片付けるのが嫌だったが、少し待っている間に一つおもちゃを箱に荒々しく入れた。その好ましい行動が少しでも出てきたときにすかさず誉めるということです。

そして、「好ましい行動」をし始めた時、ここで25%ルールです。最後まで出来てから誉めようとする誉めるチャンスを逃してしまうことが多いにあります。結果本当は褒められるに値する子ども達が多くのチャンスを失っていることとなります。25%で声をかけることにより脳にしっかりと伝達され「好ましい行動」が持続していきます。この時に具体的に誉めると尚効果的です。「えらいね」「じょうずね」「がんばったね」に具体的なことや行動を付け加えます。「箱にきちんと片付けてくれているね。」「弟の分も片付けてくれているね。」「おもちゃを大切に優しくなおしてくれているね。」と具体的に表現すると、好ましい行動が増えてきます。

「先生、そんなうまいこといきませんよ…」というお母さんのつぶやきが聞こえてきそうです。もし、「好ましくない行動」をやめない場合、対外大きな声で怒ってしまい否定的注目を子どもが集めてしまいます。

どうしてもやめない場合は、次の行動の指示をします、「もうすぐご飯だから、ご飯終わってからまた遊ぼう」や「ご飯の前にトイレに行く？片付ける？」等選択させることも「好ましくない行動」をやめさせることに効果がありそうです。それでは、「好ましくない行動」を注意することができないのでは？と思われる方もいるかもしれませんが、子どもが冷静に「好ましい行動」をとっている時には、しっかりと判断ができる能力が備わっていると思います。「おもちゃ投げるのは良くないね。」「片付けしようと言われてすぐ片付けられたらすごいね」と好ましい行動、好ましくない行動を客観的に判断させることも大切な教育だと思っています。25%ルールは、100%でしか誉めないとチャンスを奪ってしまう事、結果でなくやろうとする課程を評価していることに着目を置いていると思います。また子どもが頑張ろうとしていることを当たり前だと捉えて評価しないでいると、知らず知らずのうちにやる気を剥いていくという事だと思いました。

国立精神・神経センター精神保健研究所部長も務められ、現まめの木クリニク院長の上林靖子先生の監修のご著書にこの25%ルールの事が書いてあります。障害があるなしに関わらず子育てに参考となることが沢山書いてありました。今2冊目をこれから読むところですので、もしもっと知りたい方は私に聴いてみてください。

日々家事に子育てに忙しいお母様方です、本を読む間もないと言う方も多いでしょう。私は、もちろん自分の勉強の為にでもありますが、忙しいお母様方の替りに読んでいるという使命感も少しあります。私も皆さんにお話しして初めて自分の脳に定着しますので、「こんな時はどうしたらよいと本に書いてました？」と聴いてみてください。

平成から変わる新しい時代に期待をしながらも、いつの時代も変わらない親が子を思う思いが子どもの新しい人生を築き上げていく基盤となることを信じています。先日卒園児と電話で話をした時に「ハルナで経験した色々なことが今活かされてるなあと感じます。いろんな場やいろんな人と出会い、気づきのある人生を送っています」と言われ、二十歳そこそこの若者にこちらが感銘を受けました。良いことも悪いことも含めて気づきのある人生を送れていることに感謝しなければならなかったと思いました。2018年最後のハルナ新聞です。来年も私たちにあって気づきのある人生でありますように神様仏様ご先祖様にお祈りしたいと思います。2018年も保護者の皆様、ハルナ新聞を読んでくださり見守ってくださる全ての方々に感謝と御礼を申し上げます。有難うございました。

園長 奥 裕子

福原先生のeye point

先日、年長児と東大寺・若草山に園外保育へ出かけて参りました。途中ふるさとの奈良盆地の美しい景色を園児に見せたいと、若草山山頂に向かって歩いていたら、この時期らしく、若草山では紅葉が進んでおり黄色や山吹色の紅葉に子どもたちもうっとりしていました。すると風にゆられ1枚の葉っぱが落ちてきました。「○○くんの頭に葉っぱが落ちてきたよ」と気付いた子が教えてくれました。周りの子も気が付き始めたところ、ひとりの園児が「○○くん、きっと良いことがあるよ!」と教えてくれました。私も「そうだね。何かいいことが起きそうだね」と話をしましたが、子どもたちの発想の素晴らしさに感心しておりました。他の園児達からも「○○くん、よかったね。」「どんないいことかな」と話が膨らみます。一つの小さな出来事を想像力豊かにポジティブにとらえることが出来、又友達も共感し、一緒に楽しんでいる様子はとてもあたたかいひとときでした。

園外保育で園から外に出る事によって、園児は色々な非日常を目の当たりにし、経験することができます。

保護者の皆様も園外保育＝遠足の発想ではなく、どんな非日常を体験し、どんな事を考え、気付くのかを楽しみに送り出してあげてくださいね。園外保育のお楽しみは、園児達の幸せいっぱい笑顔いっぱいの保護者様のお弁当を食べている瞬間です。「お母さんとお買い物行って買った」「○○はからだにいいからしっかり食べてねって言ってた」と家族の方の話に花が咲きます。色々な子ども達の話の聞いていると、こういった家族の方との楽しい会話がポジティブな考え方につながっているのだなあと感じます。園児達のようにひとひらの葉が舞い降りてきたことを良い事だととらえ、周りも共感し、みんなで幸せになれるようなそんな考え方、言葉の使い方が大切だと思いました。私達保育・教育に携わる者も保護者様に負けじと明るく前向きな思考で保育にあたりたいと思います。葉っぱが落ちてきた園児と周りで喜びをわかちあった園児にも良い事がおきますように。



クッキング学習の願い

年長児はクッキング学習として、ホットケーキやカレー、そしてクリスマスにはクッキーを作っています。普段野菜が苦手な子ども達も自分で調理をした野菜だと食べられる子が増え、又クッキング学習を通して家でお料理のお手伝いをしてくれている子も増えたようです。もちろん好き嫌いをなく食べる事も大切な事です、自分でお料理をする事で普段お料理を作ってくれている人への感謝の気持ちを持ってほしいという願いもクッキング学習に込めています。家族の方への感謝が少しずつわかってきているようです。



履き物をそろえましょう

トイレのスリッパを次のお友達に履きやすい様にきちんとそろえる事を心掛けています。自分達から気付いてスリッパをそろえる習慣がついてきました。自分のことだけでなく、次のお友達の事を考える気持ちを持つことが大切です。幼稚園だけでなく、おうちでも頑張りましょう。



第64回奈良県空手道選手権少年大会

10月14日(日)に課外レッスン空手受講者が大会に参加して、見事賞をいただきました。おめでとうございます。これからも頑張ってください。

<「形」小2男子上級>

優勝 [redacted] くん (卒園児)

<「形」小3男子上級>

準優勝 [redacted] くん (卒園児)



ビギナーズ通信

★4回 English Beginners 開講★



平成31年1月12日(土)
英語の先生と節分製作



10/29(月) 赤組・イマージョン・黄組 絵画あそび 10/30(木) 藤組・青組

＜今回は各クラスで好きな○○のテーマで描きました＞

とてもなかよさそうにあそんでいるどうぶつたちが
かけましたね。キリンやはりねズミがとてもかわいら
しいです。



年長児のお友達
＜すきなどうぶつ＞

The memories of summer holiday.
There's a lot of Beatle.



年少児のお友達
＜I like bugs＞

たべたくなるようなおいしそうなくだものですね。
からふるないろづかいでとてもかわいいです。



年少児のお友達
＜すきなたべもの＞

きれいなにじがかかっていますね。
そらにあらわれるとうれしいきもちになりますね。



年中児のお友達
＜すきないろ＞

赤組はこんかいがはじめて
のかいがあそびでじゅうが
でした。たくさんのいろを
つかって、もつふでやえの
ぐのかんしよくをたのしん
でくれていました。



満3歳児のお友達
自由画＜かぼちゃ＞

12月のお知らせ版

幼稚園ツアー ●12/3(月) ●申込者〔予約制〕
幼稚園入園をお考えの方を対象に、幼稚園ツアーを開
催しています。園長からの説明や保護者様に話を伺え
る機会を設けています。

絵画展 絹谷幸二 天空夢譚 ●12/3(月) ●年長児
梅田スカイビルの天空美術館へ出かけます。

おもちゃつき大会 ●12/5(水) ●年少児以上
臼と杵でおもちをついて、丸め、後日の給食でおいしい
おもちをみんなで頂きます。

家庭訪問 ●12/8(土)・15(土)・1/12(土) ●(青・黄・藤)
個人面談 ●12/8(土)・1/12(土) ●(イマ・赤)

クリスマスパーティー ●12/12(水) ●全園児
先生達の出し物や楽しいゲームも企画しています。もし
かするとあわてんぼうのサンタさんがやって来てくれる
かも…!?

クッキング学習 ●12/14(金) ●年長児
みんなで協力しておいしいクッキーを作りましょう。

学力テスト ●12/15(土) ●小学生・申込者
日頃の成果をためす機会です。頑張ってください。

2学期終業式 ●12/17(月) ●
1日保育(制服登園)

ハル十塾・アフタースクール2学期終業式 ●12/18(火) ●

冬期休暇特別あずかい保育
●12/18(火)・19(水)・20(木) ●事前申込者のみ

冬休み ●12/18(火)～1/7(月) ●
楽しい冬休みを過ごしてくださいね。新学期にお話を聞け
る事を楽しみにしています。

ビギナーズ X'masパーティー(1・2・3歳児対象)
●12/21(金) ●当選者のみ
ふたかみ文化センターにて楽しいパーティーを行ないます。

防災訓練 ●12/22(土) ●職員のみ
園児の安全を守る為、大きな災害が起きたと想定して訓練を
行います。

3学期始業式 ●1/8(火) ●
1日保育(制服登園) 元気に登園してくださいね。
みなさんでお正月あそびをしましょう。

秋の絵画展

芸術の秋にちなみ、各クラスのテーマに添って絵画を描きました。園児達の自信につながる作品が完成しました。

<絵画掲載期間 11/12(月)~12/4(火)>



年長児のお友達
<おむすびころりん>



年中児のお友達
<はみがきをする私>



年中児のお友達
<スイカを食べる私>



年長児のお友達
<一寸法師>



年少児のお友達
<Camera>



年少児のお友達
<わたしのワンピース>



年少児のお友達
<しまうま>



11/10(土)



オペレッタ

藤A組「白雪姫」 藤B組「西遊記」
イマシオカズ「Three little pigs」

声や動きだけでなくそれぞれのシーンに合わせて顔の表情も練習しました。友達同士で顔を見合ったり、鏡を見ながら表情の練習に取り組む姿が愛らしく微笑ましい風景でした。又、練習を通して友達と褒め合ったり励まし合う姿が担任として嬉しく、友達同士の関わりを強く感じる事が出来ました。

秋の発表会

うた

青組「Stand Up」
「わらいごえっていいな」

正しい発声方法を身に付ける為、ボイストレーニングを用いて発声練習を行っていました。しっかり大きな口を開けて歌う事を意識しながら楽しく声を出す事が出来ました。笑い方や動物の鳴き方を楽しく表現しました。頭にはにっこり笑うにこちゃんマークのお面を作成し、笑顔で発表することができました。

ハルナ幼稚園
園庭にて



合奏

黄組「レイダースマーチ」

ピアノは5本の指を使って弾くことを心掛けました。曲の途中、高い音から低い音に変わる部分や黄Aと黄Bで2音に分かれる所も何度も練習を重ね、頑張りました。大太鼓・スネア・シンバルも加わりみんな気持ちを一つにして発表しました。



消防避難訓練

●11/2(金)●

香芝消防署の方が来てくださり、消防避難訓練を行いました。「おはしも」の約束を守り緊張感をもって取り組んでくれました。訓練が終わると消防車の中を見せていただいたり、火災のDVDを観たりして、火の怖さを改めて学ぶことが出来ました。

お買い物学習

●11/14(水)●年長児

園長先生からおこづかいをいただき、お花屋さん、パン屋さん、文房具屋さんへお買い物へ行きました。電車に乗り、駅からは歩きました。点字ブロックや公共のマナー、ルールも学びながら、大好きな家族の方へ心を込めてプレゼントを選びました。



ボランティア学習

●11/14(水)●黄B組

2回目のボランティア学習ということで、子ども達は入所者さんと積極的に関わってくれました。一緒に手あそびやボール遊びを行い、思いやりの心をもって接することが出来ました。

茶道

●11/16(金)●年長児

茶道のご指導をいただいている松村先生と今回は「お茶のお運び」を行いました。お友達にお茶を持って行き、「どうぞお飲みください」と渡しました。お友達からもらうお茶はいつもよりも更に美味しく感じ、楽しんで取り組みました。



かき方

●11/16(金)●

平岡先生にご指導いただき、正しい字、きれいな字を書く事が出来る様に練習をしています。美しい字を書く為にはまず正しい鉛筆の持ち方をし、姿勢を正しく書く事も大切です。小学校進学へ向けてこれからも練習に取り組んでいきます。

ボランティア学習

●11/19(月)●藤B

車椅子体験と食事介助のボランティアを行いました。車椅子の方々の気持ちを知る事が出来たり、どの様にすれば美味しく食べてもらう事が出来るかを考えたりと子ども達自身“相手の気持ちを考える”事が出来たボランティアになりました。

お誕生日会

●11/27(火)●年少児以上
10・11・12月生まれ

お誕生日のお友達はかんむりを被ってとても誇らしげな表情を見せてくれました。お部屋では前で自分の名前や将来の夢等、発表してくれました。又、お母さんへ「産んでくれてありがとう」と感謝の気持ちを伝えることも出来ました。先生達の「ピザ」のダンスのプレゼントにも大喜びの子ども達でした。

ふるさと園外 東大寺

●11/29(木)●年長児

若草山から見た秋の紅葉満開の景色に感動していました。大きな大仏さまを見上げ、「昔の人が作ったんだね」「どうやって作ったのかな?」と一人ひとりが歴史に触れることが出来ました。奈良公園では鹿に鹿せんべいもあげました。

赤組参観

●11/30(金)●

「お父さん・お母さんたちが来てくれるね!」と子どもたちはこの日を楽しみにしていました。やぎさんゆうびんとトマトのほっぺのおゆうぎを発表し、たくさんの拍手をもらい、とてもうれしそうな様子でした。よく頑張りましたね。



HARUNAの あんなことこんなこと

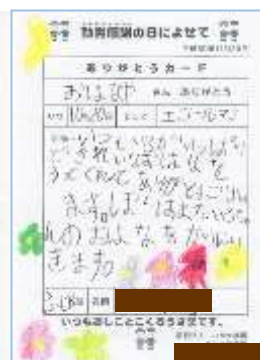
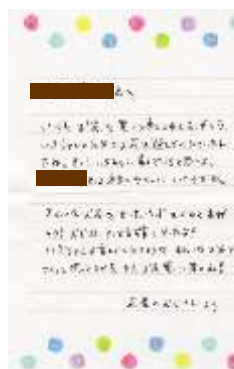
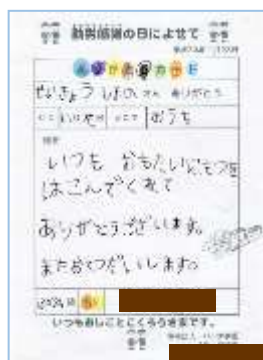
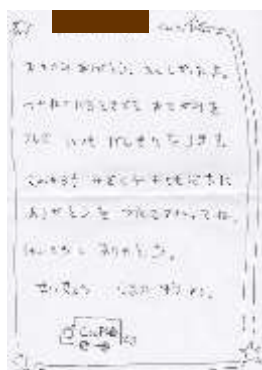
秋の参観

●11/10(土)●

日課やローテーションでは、保護者様に頑張っている姿を見てもらい、いつも以上に張り切って取り組んでいました。製作「すきノート」では保護者様と一緒に楽しく会話をしながら、沢山の“すき”を描くことが出来ました。

勤労感謝の日によせて

11月23日の勤労感謝の日によせて、年長児とハルナ塾生が自分達の身の回りで働いて下さっている人はどんな人達がいるかを話し合いました。国や県・市町村で私達の住みよい街づくりをして下さっている方、病院の先生や、沢山のお店屋さんなど、様々な所で働いて下さっている方がいるから自分達の生活が出来るという事も理解してくれていました。そして、子ども達ひとりひとりが一番感謝の気持ちを伝えたいお仕事をしている方とおうちの方にありがとうカードを書いて送ることにしました。1枚1枚丁寧に仕上げ、子ども達の気持ちを伝える事が出来ました。23日迄に着く様に郵送したところ、お礼のお電話やお手紙を頂きました。「この仕事をしてきて初めてこのような嬉しいお手紙を頂きました。」と喜びのお声も頂きました。日頃、目には見えないところでも私達は沢山の方にお世話になっています。感謝の心を忘れず、これからも様々な人々にありがとうを伝えていきたいと思います。

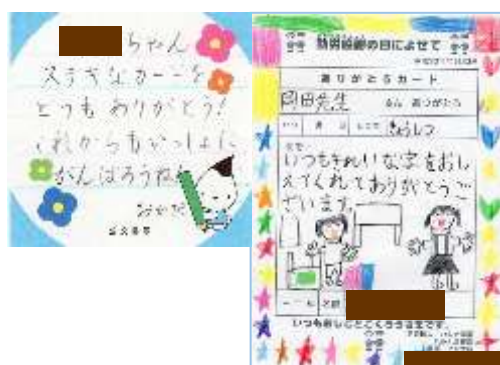


COOP様より
お手紙を頂きました。
年長児が送りました。

フローリストRAN様より
お手紙とお花を頂きました。
年長児が送りました。



岡本歯科様よりお手紙を頂きました。
年長児が送りました。

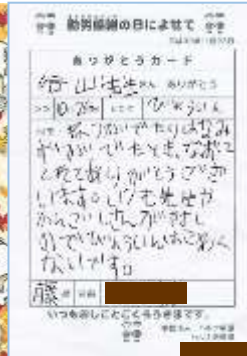
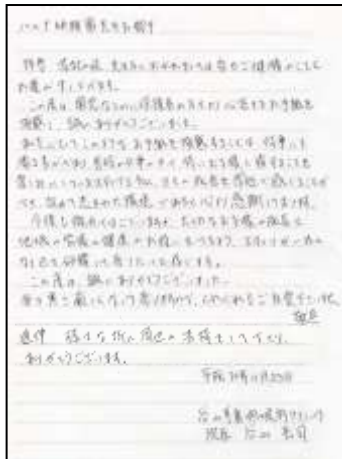


公文書写旭ヶ丘教室様より
お手紙とプレゼントを頂きました。
さんが送りました。





谷山耳鼻咽喉科様より
お手紙を頂きました。
年長児が送りました。



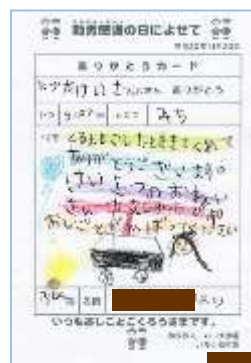
谷山耳鼻咽喉科様より
お手紙を頂きました。
年長児が送りました。



谷山耳鼻咽喉科様より
お手紙を頂きました。
年長児が送りました。



谷山耳鼻咽喉科様より
お手紙を頂きました。
さんが送りました。



葛城市シルバー人材センター様より
お電話を頂きました。
年長児が送りました。

高田警察署様よりお電話を頂きました。
年長児が送りました。

年長児のお友達

11月14日 火	11月15日 水	11月16日 木	11月17日 金	11月18日 土	11月19日 日
つたてよつスし	てたいもろてプわ	まできうごおレうた	しすたえんがーにし	た"いしであカいは	あどかくさーのあ
りす"えんネてか	が"たまにーがい	とだてもあッーも	うのすたげンバの	とし"たをラが	いがまとらかとか

文日記大賞

かんしゃのきもち
がおかあさんにつ
たわってうれしいで
すね。いつもおか
あさんへありがとう
のきもちをもってい
ましようね。



年中児のお友達



絵日記大賞

うちのひとに
かっこいいところ
をみてもらえてよ
かったですね。



年少児のお友達

はきものをそろえられる賞

バレエシューズ
やトイレのスリッ
パをいつもきれ
いにそろえてく
れます。はきも
のをそろえる
と、こころもうつ
くしくなりますね。



年長児のお友達

ありがとうカード	
いつ	11月27日 どこで
何を...	何を...
組	名前

ありがとうカード大賞

ならのれきし
をまなぶことが
できましたね。ま
たかぞくの一と
ともいってみてく
ださいね。

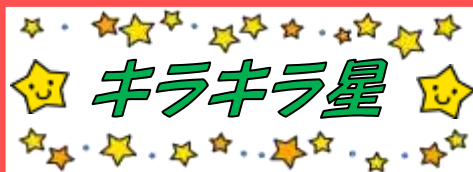


満3歳児のお友達

ありがとうカード	
いつ	11月27日 どこで
何を...	何を...
組	名前

ありがとうカード大賞

いろんないろの
いろえんぴつをつ
かっていろをぬつ
てくれました。どん
なあそびをしたの
かな。またせんせ
いにおしえてね。



年少児のお友達

相手の目を見て「あり
がとうございます」と
感謝の気持ちを伝え
てくれています。これ
からも心と心の握手
を大切にしてくださいね。



満3歳児のお友達

「おはようございます」
といつも笑顔でお友
達や先生にご挨拶を
してくれます。挨拶の
輪が広がりますね。



年長児のお友達 「おいもほり」

おいもをこるすがたをさかいしきで
かっこよくかきましたね。



年中児のお友達 「りすと落ち葉」



りすがウインクしていてかわい
いですね。ちいさなどんぐりも
じょうずにおれています。

絵画コーナー

年少児のお友達 「どんぐり」

おりがみでつくったどんぐりはひと
つひとついていねにおつてくれてい
ましたね。



満3歳児のお友達 「みのむし」



はさみをつかってふくをつくり
ました。にこにこのかおもとて
もかわいいですね。